

桃咲く里

佐久市立平根小学校
学校だより7月号
令和5年7月25日
文責：教頭 原 武尚



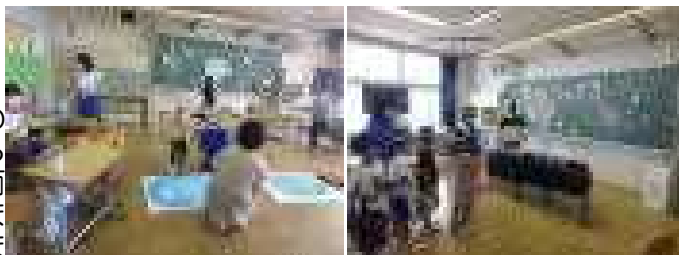
全校集会を開きました

7月3日に、残り1ヶ月程になった1学期の生活を見直すために、全校集会を開きました。この全校集会では、お互いを思いやった行動を取る大切さや、運動着などの落とし物や紛失物を減らすことについて、生徒指導係の先生からお話を聞くと共に、どのように判断して行動したら良さそうか考え合いました。運動着や靴については、この集会の中で、必ず名前を書くことを約束しました。学校でも、足洗い場の下駄箱に一人ひとりの名前シールを貼り、外に脱いだままになっている靴を持ち主に返すなど、下駄箱の整理整頓を呼びかけています。保護者の皆様にも、ぜひ、お子さんの持ち物への記名のご協力をお願いします。



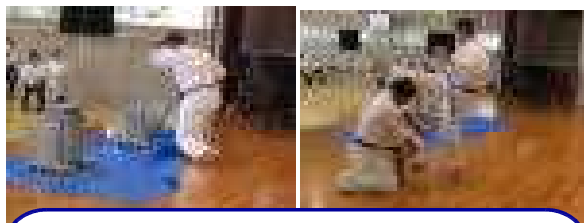
1年と6年の交流会

平根小学校の大きな特徴に、子どもたちの縦のつながりがとても強いことがあります。普段から集団登下校をしている中で、高学年が低学年の面倒をよく見ている姿が関係していることもありますが、7月6日には、6年生が1年生と「なつまつり」を行いました。6年生が射的や魚釣り、輪投げなどのゲームを考えて準備を進め、1年生を招いて一緒に楽しみました。招かれた1年生はもちろん楽しそうでしたが、6年生もとてもいい表情で活動をしていました。きっと、自分がしたことで喜んでくれる人がいるということが嬉しかったのでしょう。こういった活動が平根小学校の良さをつくり出し、脈々と受け継がれているように思います。



3校PTA講演会がありました

7月7日（金）には、東中学校区3校合同PTA講演会が行われました。暑い中、ご参加いただき、ありがとうございました。また、PTA教養部会の皆さんをはじめ、この場を設定してくださった多くの皆様に感謝申し上げます。平和和合の精神の元、傷ついた子どもたちや弟子達のために自分ができることを迷わず実行する空手道禅道会主席師範の小沢先生の言葉には説得力があり、目の前が美しい景色になるよう行動するという先生の思いには気高さも感じられ、我が身の在り方を振り返る機会となりました。最後には、平和和合を願い、参加者全員で正拳一本づきをしました。



バット折りとブロック割りの演武がありました。



5年生がキャンプに行ってきました

7月12日～13日に、5年生が一泊二日でキャンプに行ってきました。1日目のともしび博物館では、子どもたちが目を輝かせて見学や体験をする様子に、館長先生から「これまでで1番の学校です」と賞賛をいただきました。夕方にはあいにく雨が降り出したため、キャンプファイヤーはキャンドルサービスとなりましたが、子どもたちは全力で楽しんでいました。2日目は飯盒炊さんも上手いき、おいしいカレーを食べることができました。ゆとりのある行程の中、一つひとつの活動を充実させることができました。



火起こし体験



雨の影響で、室内で竹とんぼ作り



キャンドルサービスでのダンス



飯盒炊さん。上津ににできました